

令和元年度 竜丘地区文化祭

見て食べて学んで!! 文化の祭典



竜丘小4年生「信濃の国」



竜丘保育園「心を合わせて」



時又保育園「ピリッ」

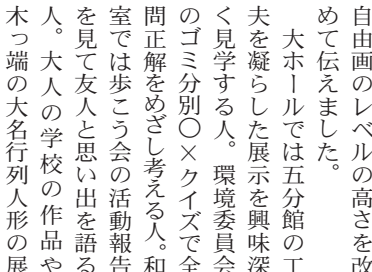


オープニングセレモニー
竜丘自治振興センター 伊東館長挨拶

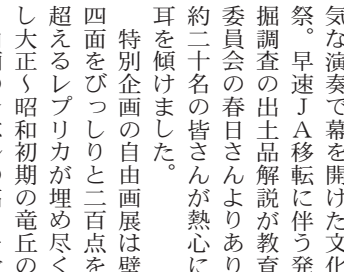
晴天に恵まれた十一月九日・十日の二日間、竜丘地区文化祭が開催されました。天皇陛下の祝賀御列の儀のテレビ中継、天竜峡大橋の開通記念ブレイクイベント等と重なる日程にも関わらず、多くの来場者で賑わいました。



勾玉づくり



特別企画の自由画展は壁四面をびっしりと二百点を超えるレプリカが埋め尽くし大正昭和初期の竜丘の自由画のレベルの高さを改めて伝えました。



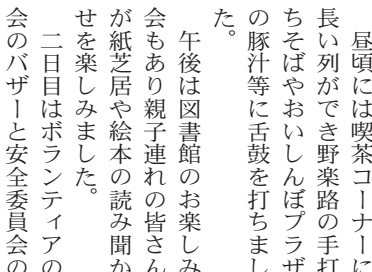
竜丘小プラスバンドの元氣な演奏で幕を開けた文化祭。早速JA移転に伴う発掘調査の出土品解説が教育委員会の春日さんよりあり約二十名の皆さんが熱心に耳を傾けました。



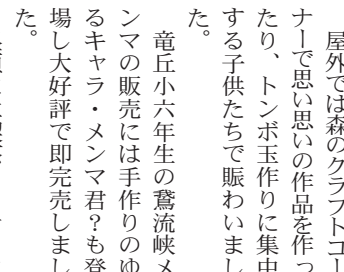
竜丘小プラスバンド「あなたとラッタッタ」



スラックライン体験



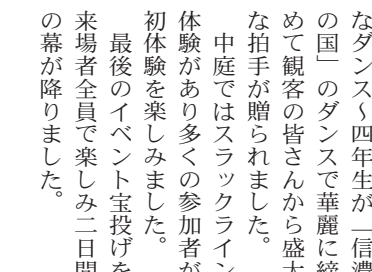
JA建て替えに伴う出土品の説明



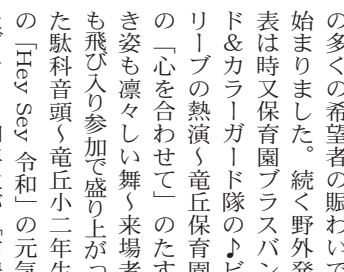
竜丘小六年生の鷺流峽メシマの販売には手作りのゆるキャラ・メシマ君も登場し大好評で即完売しました。



宝投げ



野楽路のそばに長蛇の列



特別企画「自由画展」



桐林分館



駄科分館



上川路分館



時又分館



長野原分館



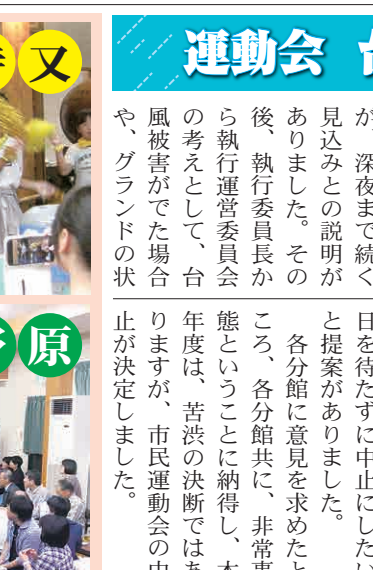
分館の慰労会で応援練習の成果を発表!!



上川路



時又



運動会 台風の影響で中止



長野原

この「館報たつおか」三二五号が、各戸へ配布される頃は、もう冬でしょう。確か、この号の企画会議が行われた頃は、市民運動会は、どの地区が勝つかない、どこも練習がはばたいていない。とか、ラグビーワールドカップ二〇一九が日本で開催され、日本はど

こまで勝ち上がるかな。にわかファンがふえてるねとか、いよいよ消費税が、十パーセントになるけれど軽減税率制度がなかなかよくわからないなあ、とか。今では、なんだか少し懐かしさも感じる話題になってしまいました。時間が経って

ところ、大面白く存在であると思いませんか。『一分間』。朝でも昼でも真夜中でも、時計の一分間は同じですが、体で感じる一分間は、状況や環境によって全く違う。何か楽しい事をして

この「館報たつおか」三二五号が、各戸へ配布される頃は、もう冬でしょう。確か、この号の企画会議が行われた頃は、市民運動会は、どの地区が勝つかない、どこも練習がはばたいていない。とか、ラグビーワールドカップ二〇一九が日本で開催され、日本はど

この「館報たつおか」三二五号が、各戸へ配布される頃は、もう冬でしょう。確か、この号の企画会議が行われた頃は、市民運動会は、どの地区が勝つかない、どこも練習がはばたいていない。とか、ラグビーワールドカップ二〇一九が日本で開催され、日本はど

第41回 竜丘市民大学講座 自由画ってなんなの？

文化委員長 中島 進

十月六日(日)今年度の竜丘市民大学講座第一講を開催しました。今回のテーマは「自由画ってなんなの？」でした。来年、飯田市美術館で、竜丘自由画百周年を記念して、特別企画展を開催する予定の為、その前年より竜丘の中で自由画について、学びの時間を作ることになりました。

小学校の蔵から自由画を見し、保存、顕彰してきた経緯を、元緑ヶ丘中学校長北原更一先生と、自由画保存顕彰委員会の宮嶋聰子さんから話を聞きました。大正時代今のように自由に絵を書くことよりも、臨書(お手本)を上手に書いて、学びの時間を作ることになりました。

自由教育を推進した木下紫水がいた事、竜丘小学校には自由画が二百点以上も保存されていることを知り、第二講では、この竜丘の宝である自由画を、今後どのように保存、活用していくか考える場とできたらと思います。



講師の宮嶋さんと北原先生



小学校の展示コーナーの見学

災害の心配 ハザードマップで見よう ハザードマップを確認しましょう

台風十九号は長野県内でも甚大な被害をもたらした。生活の再建に泥をかき出す方々の映像を見ると心が痛む。幸い飯田下伊那は被害は小さかったものの、改めてハザードマップを改めて見た。そこには千年、百年に一度の大雨に対する土砂災害、浸水のおそれがあるところ、住宅、職場への通勤に使う道路等確認してはいかがでしょうか。ハザードマップは、飯田市のホームページからダウンロード、または自治振興センターでもらえます。

そうして、忘れてはならないのが三六水害。竜丘図書館の『語り継ぐ災害の記録』という資料を開くと、山津波の体験記がある。『川を流れる水の音』とは異なったゴーという異様な大きな音がする。有線の柱が目の前でぐらぐらと動いた。はっと頭を上げた時、隣の家が私たちに覆い被さるように崩れ、その上を泥水が追つかけるように流れてきた。『過去の記録に目を向けるのは今かもしれない。』

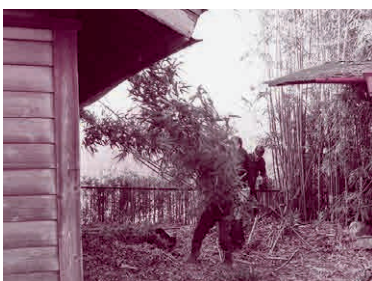


平成30年 各戸に配布されたマップ

公民館研修旅行 軽井沢でカーリングを体験

体育委員長 牧内正勝

公民館研修旅行は、軽井沢へ「カーリング体験!!」総勢二十四名で行きました。場所は、風越公園内にあるアイスパーク。国内最大級、通年型の施設です。早速、カーリングエリアを二つに分けて、体験スタートです。頭を打たないように転ぶ練習も大事です。慣れない靴でバランスの取り方に工夫がいります。スウィーパー(掃く人)の練習もします。寒い場内で汗が出ます。カーリングは「氷上のチェス」と呼ばれるスポーツ。参加した皆さん、「こりや見るのとやるのじゃ、大違いだな」とか「難しいな」と言っていました。



公民館 年末大掃除

毎年恒例の年末の大掃除では、民俗資料館の竹を伐採しました。春に引き続き、おかげ様で、風景が変わり、見通し、風通しが改善されました。センター内も、多くの各種団体の方々の御協力を頂き、約一時間の作業を終了できました。皆さんの施設なので、少しでも快適に過ごせる様、今後共引続き、きれいに使用していきたいものです。

座光寺の古墳を見る

古墳見学会

竜丘の古墳だけではなく、視野を広げようと、十一月二十四日に、座光寺公民館が主催する古墳見学会に、竜丘古墳の会、十五名が参加しました。

当日は、長野県考古学会会長の、小林正春氏を講師に、平成二十八年国史跡に指定された飯田古墳群の一つ「高岡第一号古墳」の形や特徴のある石室についての説明がありました。

次に、発掘調査が行われている奈良・平安時代の国の役所跡、「恒川官衙(ごんががや)」遺跡」の出土品から、どのような建物があり、どのような役割をしていたか、



恒川官衙遺跡の見学

火の用心

第七分団長 松崎健二

竜丘にお住まいの皆様、また関係各位の皆様、日頃より竜丘消防団の活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。また、今年度、竜丘消防団の分団長を務めさせて頂いております松崎健二と申します。

秋も深まり、空気も乾燥し始め、大変寒い季節となっております。これから時期は、いつも以上に火災予防に努めなければいけません。

また、台風による豪雨災害など、全国的に様々な災害に見舞われた一年でもありました。竜丘地区にお住まいの方々、



正・副分団長

年末警戒というものを実施します。活動内容は、毎晩、地区全体の巡回をし、主に火災予防の啓発を行ないます。地区の皆様目に映らない、ものすごく地味な活動ではありますが、縁の下を支えるべく、実は消防団頑張っております！『火の用心、マッチ一本火事の元』という有名な言葉がありますが、火災は本当に些細なモノが原因で発生してしまいます。溜まったゴミや埃が原因という火災もありますので、いつも後回しになっているようなモノを、ぜひ年末の大掃除で片付けてみてはいかがでしょうか。また、近年、竜丘消防団の団員が不足しております。



文化祭での消火体験

竜丘消防団は、女性の消防団員の在籍が多く、日頃より大変活躍していただいております。竜丘に住む若者達よ！地域の安心安全を一緒に守っていきませんか？男女問わず、いつでも団員募集中なので、すぐに入団出来ますよ！是非お待ちしております。

訂正とお詫び

前号のあいさつ標語の館長賞の二年熊谷陽奈さんの標語に誤りがありました。正しくは、「あいさつで 知らない人にも ニコニコえがお」訂正してお詫び申し上げます。

中部日本吹奏楽コンクール本大会 緑ヶ丘中学校 金賞



10月5日 アクトシティ浜松にて